

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	仮称 日本フツ工業株式会社 第4	階数	地上3F
建設地	大阪区堺市美原区木材通り2丁目1	構造	S造
用途地域	工業専用地域、防火地域	平均居住人員	0人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,320時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年3月 予定	評価の実施日	2018年9月18日
敷地面積	2,297㎡	作成者	田淵康裕
建築面積	1,608㎡	確認日	2018/●/●
延床面積	2,314㎡	確認者	○○○



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
敷地境界沿いに緑地帯や駐車スペースを設けることで、周辺への影響を考慮する。	特になし。	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
特になし。	特になし。	敷地境界沿いに緑地等を設け、可能な限り境界からの距離を確保する。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
エネルギー効率の高い機器を選定した。	節水型の衛生器具を採用した。	空調室外等については、敷地中央付近に設置し騒音対策を行う。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)日本フツ工業株式会社第4工場新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市美原区木材通2丁目1254-3、711-13	1.3	B+
	主用途/延床面積	工場 / 2,314.34 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	4	●●●●●
みどり・ヒートアイランド対策	3	●●●●●
エネルギー削減	5	●●●●●
建物の断熱性		●●●●●
安全快適な暮らし	3	●●●●●
自然エネルギー利用		

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO ₂ 削減	評価項目	スコア	評価点	
	地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	3.9	4
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	評価点	
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	3.0	3
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値	3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値	3.0		
エネルギー削減	評価項目	スコア	評価点	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	5.0	5
建物の断熱性	評価項目	スコア	評価点	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	0.0	
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	評価点	
	バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値	0.0	3
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値	3.0	
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値	1.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値	5.0		
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	評価点	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	0.0	

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
特になし。	